SMA-K ダイプレクサ

+25 °C でのクロスオーバー周波数は 1800 MHz ±5% です。同温度でのクロスオーバー損失は <6.0 dB、挿入損失は <1.35 dB です。

RF 特性

項目	値
RF 共通ポート	COM
通過帯域 L	1100–1600 MHz
通過帯域 H	2000–18000 MHz
クロスオーバー周波数 [1]	1800 MHz ±5%
クロスオーバー周波数での挿入損失 [1]	<6.0 dB
挿入損失 [1]	<1.35 dB
通過帯域内リップル	<1.0 dB
VSWR	<2.0:1
帯域外減衰量 L [2]	>60 dB
帯域外減衰量 L [3]	>60 dB
帯域外減衰量 H [4]	>60 dB

[1] +25 °C
[2] DC–500 MHz
[3] 2300–18000 MHz
[4] DC–1500 MHz

設計定格 設計保証値

項目	値
CW 許容電力	5 W CW
動作温度	−20–+60 °C

機械仕様

項目	値
RF 端子	SMA-K (設計保証値)
表面処理	黒色塗装 (設計保証値)
筐体寸法	57 × 66 × 10 mm
取付穴	4 × Ø2.2 mm
取付穴中心間距離	52 × 61 mm

機械仕様

項目	値
外形図の一般公差	±0.3 mm
共通コネクタ軸から筐体端縁までの距離	15.2 mm
分岐コネクタ中心間距離	35.6 mm
筐体底面からRFコネクタ軸までの高さ	5 mm

取り付けと実装

振動や衝撃を避け、システムのグラウンドに接続してください。RF ポートにはインピーダンスが整合するケーブルとコネクタを使ってください。通常は 50 Ω です。 高電力用途では放熱を確保し、過熱による性能低下や損傷を防いでください。

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。